

# 「交通救助署内研修会」を実施

網走消防署では、平成26年10月9日（木）、同署南出張所において「交通救助研修会」を開催しました。この研修会は、署員2名が外部研修を受講し、その教養を基に行われた訓練で、内容については救助者をはじめ現場に携わる人たちの個人保護装備をより重視し、クリビングにより事故車両の安定化を図った後、安全な救助スペースを形成した上で傷病者へアクセスしパッケージングを施し搬出するというものです。

普段の現場では確認を疎かにしがちなSRS（エアバック等）等の危険性や車の構造、特徴等を解剖学的な面から再確認することが出来ました。前半の1時間程度は、講義の時間を設け一連の系統を細分化しながら重点項目等の説明がされました。

また、後半の3時間は実技の講義を行い、デモンストレーションを皮切りに、2ブースに分かれ実車2台を活用した訓練を行いました。いつもの訓練とは少し異なる視点からアプローチする訓練内容であったため、終始、活発な訓練となりました。今後についても、このような研修会を積極的に開催し、職員の知識及び技術の向上に努めてまいります。

